

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
1	保育園整備事業	安全で快適な保育環境をつくるため、老朽化した保育園を整備します。	232,535	222,746	9,789	老朽化、地域性及び人口推計を考慮して計画的に整備をしていきます。	拡充	子育て支援課
2	新エネルギー導入事業	家庭における新エネルギー※の導入促進を図るため、設置者に対して補助金を交付します。 また公共施設の新・増改築に際しては率先して新エネルギーを導入します。 ※新エネルギーとは石油・石炭に代わる環境への負荷の少ない新しい形態のエネルギーのこと(太陽光・熱、風力、地熱等の自然エネルギーのほか、コージェネレーション、燃料電池などがある)	185,098	179,827	5,271	エネルギーの枯渇に備え、新エネルギーの導入は不可欠であるため、事業を継続します。また、補助制度にかわる新エネルギー導入促進策について、調査研究します。	維持・継続	環境首都推進課
3	スポーツセンター施設管理事業	スポーツ施設として、利用者の健康づくりの場を提供できる運営をする。	181,469	172,056	9,413	安定的な委託業務の遂行を図る。	維持・継続	スポーツ課
4	雇用対策定着事業	労働力の確保、雇用・就労の促進・定着支援を図るため、各種事業を行ないます。 ・愛知建連技能専門校(技能者養成)への支援(補助金の交付) ・安城市地域職業相談室への支援(臨時職員の配置) ・若年者就業支援(研修会の開催) ・雇用対策(企業と教育機関との意見交換会の開催)	145,189	140,671	4,518	就業支援は、今後より必要とされる事業です。就業支援の対象者は若年者、ニート、引きこもりなどの離職者、女性の再就職希望者、高齢者、障害者と多岐に渡りますが、地域若者サポートステーション事業によってニート対策を、地域職業相談室の設置によって性別、年齢を問わず多様な対象者に対する支援を行います。	維持・継続	商工課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
5	住宅耐震改修補助事業	昭和56年以前の倒壊の可能性がある木造住宅、非木造住宅を耐震改修して、倒壊しない住宅にする際の改修工事費を補助します。建築課の窓口、電話等で耐震改修の相談を受けます。	109,780	100,750	9,036	この地域は、大規模地震の危険性の高い地域となっており、速やかな地震防災対策の推進が望まれています。 このような背景のもと、地震による被害を減らす対策として住宅の耐震化が重要となっていますので、21年度より耐震改修費を25万円増額し、耐震化を進めていきます。	拡充	建築課
	住宅耐震診断補助事業	昭和56年以前の木造住宅の無料耐震診断を行います。昭和56年以前の非木造住宅の耐震診断の補助をします。建築課の窓口及び電話等で耐震診断の相談を受けます。	16,405	13,092	3,313	この地域は、大規模地震の危険性の高い地域となっており、速やかな地震防災対策の推進がのぞまれています。 このような背景のもと、地震による被害を減らす対策として住宅の耐震化が重要となっています。少しでも被害を減らすために耐震診断補助事業を実施し、耐震化を進めていきます。	維持・継続	
6	勤労市民融資預託事業	勤労市民の生活資金融資の原資とするため、東海労働金庫に資金の預託を行います。	70,678	70,000	678	東海労働金庫では、県の融資制度(労働者福祉資金融資制度)により勤労者や離職者と協力し低利で生活資金・住宅資金の融資を行っています。 その原資として、預託することにより安定した融資を行うことができます。	維持・継続	商工課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
7	消防施設整備事業	ポンプ点検整備、分団詰所等修繕、ホース乾燥塔修繕、消防分団駐車場整備を行います。	60,580	57,191	3,389	適切に維持管理していきます。	維持・継続	防災危機管理課
8	埋蔵文化財調査事業	国民共有の財産である埋蔵文化財の発掘調査をはじめ、出土した文化財を埋蔵文化財センターにて調査・研究・整理・収蔵・展示を行い、埋蔵文化財の保護、普及啓発を図ります。	55,579	38,335	17,244	本事業の調査は、そのほとんどが住宅建設等の開発行為に起因しているのが実情です。開発工事主体者は文化財保護法に基づく届出義務を負い、これを受けて市が実施する発掘調査及び報告書作成は必要事項です。地域の歴史を明らかにし継承していくために調査水準は維持しなければなりませんし、その成果を広く市民に知っていただくよう努めていきます。	維持・継続	文化財課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
9	市民相談支援事業	社会情勢の変化に対応した専門的な相談とプライバシーに配慮した誰もが安心して相談が受けられる環境を提供する。	40,712	3,062	37,650	平成23年度から「市民相談情報提供事業」を統合します。 平成24年度から、弁護士による法律相談は、昨年度の実績や近隣市の状況等から、定員を8名から7名とし、相談時間をひとり25分から30分に充実します。	維持・継続	市民課
10	文山苑管理事務事業	利用者が、風雅を楽しみ、詩作に遊んだ石川丈山のころを四季折々の草木をとおして感じられるよう、施設管理やイベントの実施を指定管理により行う。	32,657	30,398	2,259	郷土の偉人を伝承するには大切な施設です。 委託業務成績評定書チェックシートにより指定管理者へ改善事項を的確に指示していきます。	維持・継続	文化財課
11	交通安全広報活動推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・春、夏、秋、年末の交通安全運動期間、死亡事故ゼロの日等による交通安全広報、啓発活動 ・新入学園児、新入学児童等に交通安全用品を配布 ・交通安全ポスター展の開催 ・セスナ機に空からの広報、啓発活動 	20,724	13,947	6,777	市民一人ひとりの「交通事故撲滅」に対する意識の高揚を図るための広報啓発活動は、交通安全活動の根幹であるため、不断の活動が今後も必要であり、各年代に応じた広報活動を維持していきます。	維持・継続	市民安全課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
12	普通財産管理事業	<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産として管理している市有地の有効活用として、駐車場と店舗の貸付を行っています。 ・普通財産として管理している市有地を適正に管理するとともに貸付・売却等により有効活用を図っています。 	17,918	8,882	9,036	<ul style="list-style-type: none"> ・普通財産の貸付や売却等が円滑に行えるように定期的な巡回と合わせて、適正な維持管理を行いながら不法投棄や放置車両などの未然防止も実施する。 	維持・継続	財政課
13	市役所駐車場施設管理事業	車で市役所へ訪れるお客様が、安全かつスムーズに駐車場が利用できるように管理します。	17,550	17,173	377	<ul style="list-style-type: none"> ・問題が起こったときはすぐに改善できるように委託業者と連絡を密に取り合いながら管理します。 ・適切な管理による構内での事故防止及び来庁者以外の利用による駐車スペース不足防止に努めます。 ・駐車場警備について一般競争入札により長期継続契約を締結し、コストの削減に努めるとともに、業者交代時のサービス低下防止に努めます。 	維持・継続	行政課
14	障害者移送事業	障害のある人の外出時における移動手段を確保するため、医療機関への通院、福祉センターの利用等のためにタクシーを利用する場合、料金の一部を助成することにより、障害者福祉の増進を図ります。・交付対象者身体障害者手帳1～3級療育手帳A、B精神保健福祉手帳1～2級(他諸条件有)・交付枚数3枚/月(36枚/年)・追加交付週2回以上、2か月以上通院の場合医療機関の証明で追加交付します。	15,976	15,223	753	近隣市の状況を考慮し、現状制度を継続します。	維持・継続	障害福祉課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
15	市政情報提供事業	①テレホンガイドサービスにより市政情報を24時間提供します。②ガイドマップ(安城市の地図と各施設の紹介を簡単な小冊子)を製作し、転入者等に配布します。③市政と暮らしのしおりを添付した市民手帳を希望者に販売します。④年間の主な行事を映像記録として保存し、利用者に貸し出したり、ホームページで配信します。⑤市勢要覧を作成します。	13,431	11,925	1,506	24年度からは市政映画の記録媒体を16mmフィルムからデジタルに変更します。60周年記念映画は、貸し出したり、記念事業で上映するなどより多くの市民の皆さんに見ていただき60周年をPRしていきます。	維持・継続	秘書課
16	不妊治療支援事業	次世代育成の支援を図るため、以前から少子化対策として国や県が特定不妊治療費を助成していましたが、安城市も平成18年度から不妊に悩んでいる夫婦に対し、経済的な負担を軽減するために、一般不妊治療の助成を開始しました。1夫婦1年度につき一般不妊検査・治療、人工授精に要した費用の自己負担額の2分の1(上限5万円)を、継続する2年間助成します。	13,322	10,837	2,485	経済的負担となる不妊症治療の助成に対して、県の補助の縮小を踏まえ助成のあり方を検討し、情勢にあった適切な助成ができるようにしていきます。	維持・継続	健康推進課
17	観光協会支援事業	安城市観光協会に補助金を交付します。観光資源を地域資源ととらえ、そこで暮らす市民がその魅力を理解し育てていくこと及び市外の方への情報発信を目的としてホームページの活用や観光案内パンフレットの充実など観光情報を提供します。	11,136	8,500	2,636	市民に対しても安城の観光資源の内容を解りやすく情報発信していく必要があります。	維持・継続	商工課

eモニターアンケート事業(事業仕分け選定用の18事業)

No.	事務事業名	事務事業の内容	総事業費 (千円)	事業費 (千円)	職員 人件費 (千円)	担当課のコメント	事業の 方向性	課名
18	生涯学習情報提供事業	生涯学習課の実施事業のみならず、各課の事業情報を収集した冊子「あんでな」を年4回発行し、市内全戸に配布します。また、ホームページによる事業情報の発信も行っています。	10,864	6,722	4,142	年4回全戸配布することにより、より新鮮な情報を提供し、講座の開催・成果報告や生涯学習実践者の紹介など、読みやすく、市民に身近な情報誌とします。	維持・継続	生涯学習課